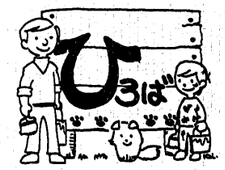


横井小学校区で明るい家庭づくり運動

横井小学校区（笠柳、横井島屋　二五〇世帯）は、県民生部の指定を受け、「明るい家庭づくり運動推進モデル地区」として運動を続けています。

横井小学校区では、明るい家庭づくり運動推進委員会（広川平一郎委員長）を結成して、家庭と学校が一体となって運動を続けています。

委員会では、各月間の運動目標を定め、あいさつ運動月間、ひと声運動月間、親子スポーツ大会、親子おたのしみ会などを実施することにしています。

なお、モデル地区指定期間は、今年度と明年度の二か年間です。

遠藤さんと内沼自治会県防犯協会で表彰

新潟県防犯協会総会が、六月十六日、新潟市の平安閣で開かれましたが、その席上、市から一個人、一団体が優良防犯功労者として表彰されました。

個人は遠藤新六さん（下大谷内、五七歳）で、木崎地区防犯組合長として、防犯灯の整備点検や部落懇談会の開催推進など防犯活動に貢献したものです。

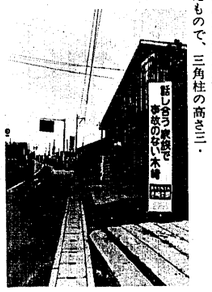
団体は長浦地区防犯組合内沼自治会（代表風間正太郎、世帯数百二十七戸）で、昭和三十年四月から二十三年間、防犯座談会や映写会、外出時のカギかけ運動など、防犯思想の普及、防犯活動の促進に功績があったものです。

交通事故を防ごう
商工会木崎支部が大看板

商工会木崎支部は、これまで、バスや列車の時刻表を支部内の各家庭に配ったり、会員の家族旅行を催すなど活発な事業を行っていますが、今度、交通安全の看板をたてました。

この看板は、国道七号線の内島見交差点近くにたてられたもので、三角柱の高さ三・五メートル、幅六十二センチもある大きなものです。看板には〝飲んだら乗るな、乗るなら飲むな〟、話し合う家族で事故のない木崎〟の二つの標語が書かれており、工費約十万円。

また、木崎地区の各家庭には交通安全ステッカーを配りました。



●国道七号線の内島見交差点付近に立てられた交通安全の看板。

▲早通地区で、ボランティア有志が、寝たきり老人等にオムツやゆかたを作っています（早通出張所で）

▲〝イチニ　イチニ〟と汗を流す早通体操クラブのトレーニング風景（旧早通小で）

ありがとうございました

○社会福祉事務所へ
市ダンスサークル（代表市島清吉）は、ダンスパーティの収益金を、社会福祉のために役立ててほしいと二〇、〇〇〇円

佐々木和英さん（新発田市）は、恵まれない人に三、〇〇〇円

○大阿賀荘へ
大野市平さん（長戸呂）シュロの木　二本
首藤正司さん（平林）大王松の木　一本
佐久間幸一さん（大迎）糸ヒバの木　一本

○大王荘へ
新田文雄さん（上土地亀）は、お年寄りに楽しんでほしいと昭和の記録（LPレコード二枚組　明治百年記念発売）

兼題五位に高橋紅夢さん
～県下俳句大会～

第三十回豊栄市恒例並びに川瀬雅遣句集刊行記念県下俳句大会が、七月八日中央公民館で開かれました。

県下から雅友九十三人、四百六十五句の玉吟が出そろう盛会でした。

市関係者の成績次のとおり

○兼題の部
五位高橋紅夢（浦ノ入）
船を塗り七月の運河ぎらぎらす　ほか四句
十位小柳翠歩（法花鳥屋）
塗り替えて鳥居明るし木下闇　ほか四句
十六位青木竹花（長戸呂）
潮の音は七月の声骨拾う　ほか四句
十七位小林梨樂（浦ノ入）
よく釣れる雨後の堰下渦り鮎　ほか四句

○席題の部
六位高橋紅夢（浦ノ入）
七位五十嵐柳翠（大瀬柳）

魅力ある婦人会とは……
婦人リーダー研修会でアンケート発表

市婦人リーダー研修会が、七月五日、中央公民館で開かれ、関係者約百五十人が出席しました。

高橋教育長のあいさつのあと、「楽しい婦人会をめざして」と題し、笠原テルさん、（早通南）ら四人の事例発表が行われました。また、「よいリーダーになるために」という講演を、県婦人連盟理事長長谷川マサ、同書記増子ケイの両氏が行い、会を盛り上げました。

なお、冒頭、婦人会長から六月に実施した「会員の意識調査」のアンケート結果が報告されました。そこで、この結果の主だった点を紹介します。

会員の意識調査について

○回答総数　七〇八人

○年齢構成
二〇歳代　一七六人
三〇歳代　二六七人
四〇歳代　二一七人
五〇歳代　四四人
六〇歳以上　四人

○仕事
主婦専業　一二二人
パート　五九人
常勤　二四〇人
自家営業従事　三〇七人
内職　二一人

○会員歴
五十三年度入会　四七人
一年～三年未満　四三人
三年～十年未満　二一五人
十年以上　二〇三人

○入会の動機
会の目的や活動に参加したかったので　七七人
社会参加の場が欲しかったので　一一三人
仲間に誘われて　一八六人
友達を欲しかったので　七八人
おつきあいの気持で　二四六人
その他　二一人

○参加した行事は（有の場合）
総会　二二三人
学習活動（役員研修会、婦人大会、その他）　二二八人
婦人運動会　一一〇人
旅行　二三八人
グループ活動（生花、民謡、料理等）　一三八人
ボランティア活動（施設訪問、清掃等）　一八二人
その他　三三人

○不参加の理由（無の場合）
忙しくて　五人
一人で出たくない　一一六人
魅力がない　一七人
行事を知らなかった　一〇人
その他　四〇人

○会の収入のための事業について
良い方法と思う二九一人
やむを得ない　二八八人
会費をふやしてもやりたくない　七八人
その他　七八人
役員の経験ある　三五六人
ない　三四四人

○役員としての感想
会の様子がわかりよかった　二一一人
多くの人と付き合い、ためになった　一八二人
生活に目的やけじめがつきよかった　四八人
勉強になった　一八四人
出ることが多く、家族にくどかれた　六八人
交際費など出費がふえた　二二人
その他　一四人

○役員を頼まれたらひきうけるか
勉強になると思うからひきうける　四七人
やむを得なければひきうける　一三八人
順番が回ってくればひきうける　三〇六人
絶対にひきうけない　一五〇人

○忙しい人でも参加できる方法は
日曜や夜に集会をもつできるだけ他団体と共催にし、回数をへらす　二〇八人
広報活動を多くする　九〇人
その他　九人

○これからの婦人会に何を望みますか
二十歳～三十歳代
○若い人たちばかりだと、いろんな場合に無理が出る。せめて四十五歳までやめないで欲しい　○婦人会は楽しいんだと言えるようになって欲しいし、気軽に入会できる会にしたい　○出てこない会員のために、婦人会でなければできない魅力が欲しい
四十歳代以上
○役員中心の行き方はよくない　○さまざまな会が多すぎる。これを一本にしたら強力な会になるのでないか　○中央に出なくとも、地区にできる行事をもっと多くして欲しい　○若い人と一緒になって活動したい　○部落全戸に入って欲しい

▲「良いリーダーになるには」と講演する長谷川連盟理事長

岡方地区球技大会結果

○第五回バレーボール大会（七月一日、岡方中学校会場　参加八チーム）
①大瀬柳A　②高森新田
③大瀬柳B、大迎

○第一回親子ドッジボール大会（七月八日、岡方中学校会場、参加十四チーム）
①高森　②大久保　③長戸呂A、長戸呂B、高森新田

第七回野球大会　（七月八日　岡方中学校　阿賀野川野球場　豊栄高校会場、参加十八チーム）
①大瀬柳　②愛好会　③大迎A、上郷